

都心回遊マップを作成し、中心市街地の魅力を発信。
市民や来街者の中心市街地の回遊を誘導。

名古屋商工会議所

機関名	名古屋商工会議所		
所在地	愛知県名古屋市中区栄2丁目10番19号		
電話番号	052-223-5731		
地域概要	(1)管内人口 2,200千人	(2)管内商店街数 274商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 22商店街	(2)会員数 1,117商店	
	(3)空店舗率 3.1%	(4)大型店空き店舗数 0店	
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成15年度 活性化対策事業 総事業費 4,509千円
・都心回遊マップの作成

【事業実施内容】

1. 背景

名古屋市は、徳川御三家筆頭の尾張家の城下町として400年の歴史を持ち、愛知県の県庁所在地として、政治、文化、経済等の中枢を担う各種機能が集積している。地理的にみてもわが国のほぼ中央に位置し、全国的な物流・交流機能が集積する上で有利な条件を備えている。

また、2005年日本国際博覧会の開催や中部国際空港の開港をはじめ様々なプロジェクトが進行し、日本海沿岸の地域と太平洋沿岸の地域とを結ぶ中部圏の中核となる都市としての役割が期待されている。

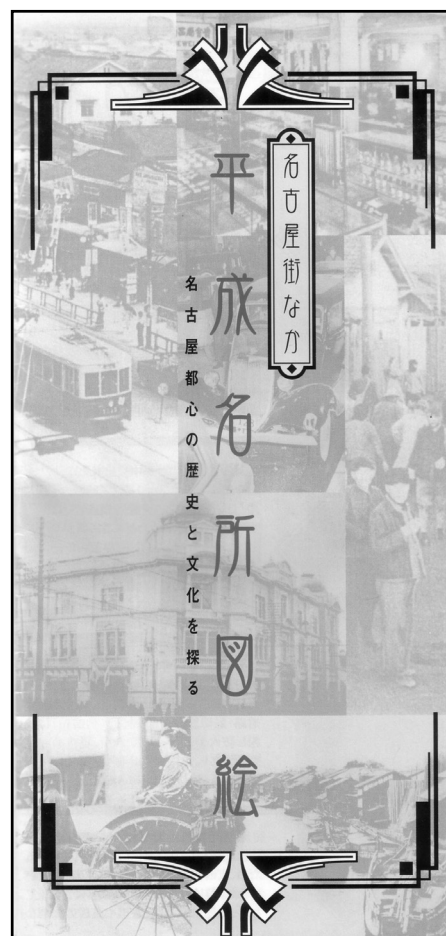
一方、市の顔である中心市街地においても、様々な素晴らしい文化観光資源を有しているものの、現状においては名古屋市民の間ですら知名度が低いものが多く、PR等に大きな課題を残している。そこでこの課題を解決するために、中心市街地内の各種観光資源をPRする都心回遊マップを作成し、各資源の知名度を向上させ、訪問者の増加を図ることにより、中心市街地全体の回遊性の向上を目指すこととした。



名古屋市中心部
(名古屋市役所HPより)

2. 事業内容

- (1) 実施期間 平成 16 年 1 月 5 日～3 月 31 日
- (2) 事業内容 名古屋商工会議所が事務局を務める都市魅力部会において、全 4 回の検討会を開催。市民及び会議所会員に実施したアンケート調査等に基づき検討を重ね、中心市街地の各種観光資源の知名度を向上させ、その場所の訪問者を増加させるとともにまちの回遊性を向上させるための都心回遊マップの内容を作成。
- (3) 規格等 カラー刷り 22 ページ
- (4) 印刷部数 1 万部
- (5) 配布先 中心市街地内の商店街、企業、行政の他、各種イベントにおいて配布。
- (6) 特徴 中心市街地の回遊性向上ツールとして、街の「都市魅力の再発見」をキーワードに、市民や市外からの来街者向けに、まちや通りの由来をはじめとする観光史跡ルート、商業施設配置等を簡易にまとめたマップ「名古屋街なか平成名所図絵」を作成した。



【都心回遊マップ表紙】

【 効 果 】

1. 来街者の行動

中心市街地内の各種観光資源をPRする都心回遊マップの作成により、各資源の知名度の向上とその場所への訪問者を増加させるとともに、中心市街地全体の回遊性が向上した。

2. 商店街の認知度

マップ中に商店街名を記載したことにより、来街者に対する認知度の向上につながった。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

・PR

広く来訪者へマップを配布するための手段が限られているため、さらに認知度を高めることが重要である。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

このような回遊マップは、各所から発行されているので、テーマを絞る等差別化を図っていくことが必要。

また、限られたページの中で、いかに情報を取捨選択するのも重要である。

【 関 連 U R L 】

名古屋商工会議所 <http://www.nagoya-cci.or.jp/>